



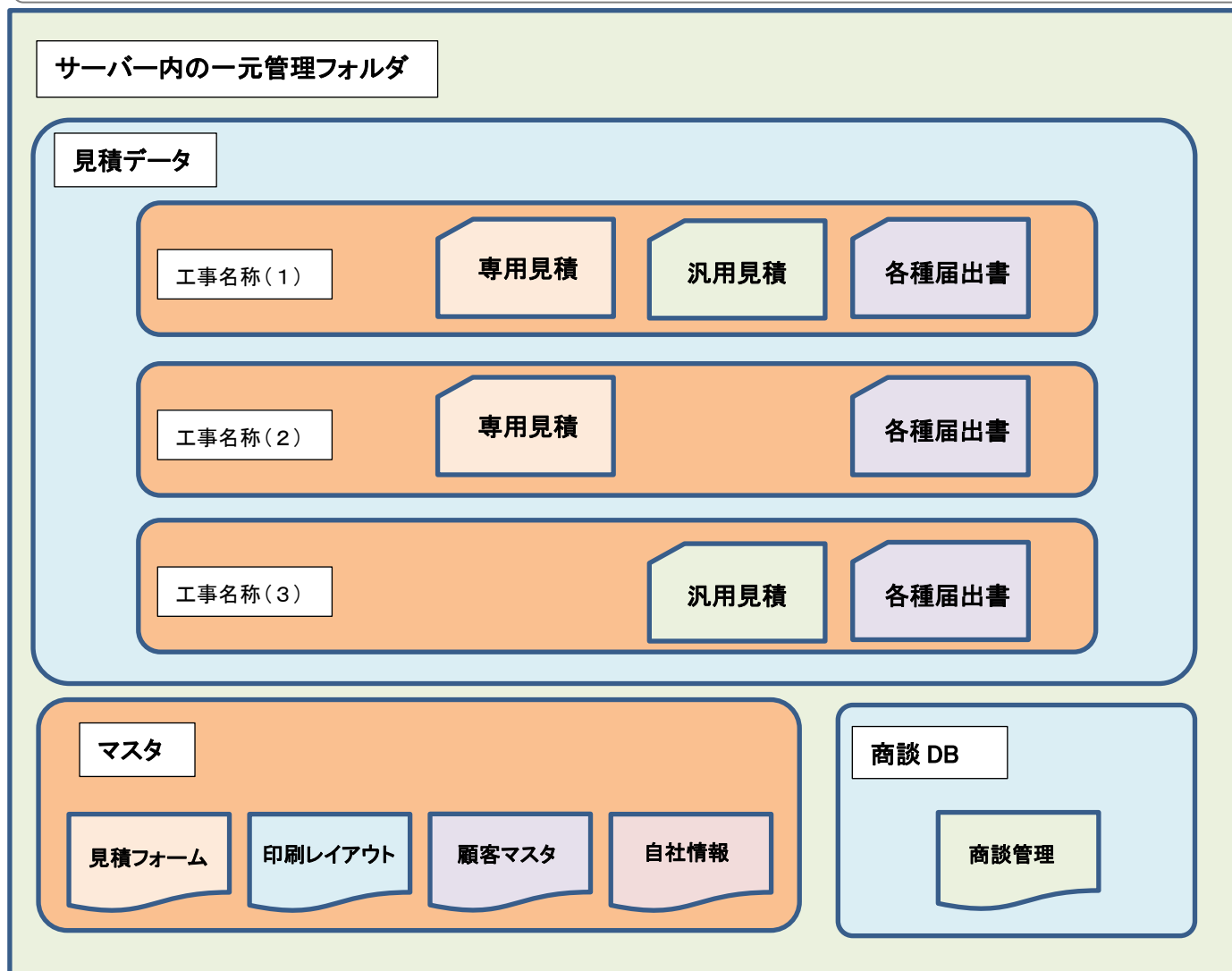
商談 DB インストール マニュアル (サーバー利用)



本マニュアルでは、解体見積 EX を複数ライセンスで共有して商談管理データベースを利用する場合の手順を説明します。

商談 DB 版をインストールすることで、期間を設定した受注・失注物件の集計や廃棄物量の集計などを行う事が可能です。

現在、作成済みの見積書データやマスターデータをサーバーの一元管理フォルダに集約することで、受注・失注物件や廃棄物量を集計します。



商談 DB (データベース) 一元管理フォルダ



解体見積 EX のデータの保存先は、「一元管理フォルダ」になります。

●ローカル PC でご利用される場合は、**一元管理フォルダ**を**ローカル PC の HDD ドライブ**を指定してください。

●データを共有して運用される場合は、**サーバーに一元管理フォルダ**を指定してください。

※製品プログラムのインストール先については、ご利用されるローカル PC 側へのインストールとなります。



データバックアップ

事前に「工事情報」「共通マスタ」のデータバックアップを行います。

現在、使用している保存先の「工事情報」と「共通マスタ」は自動的に一元管理フォルダに移行されますが、複数先を複数設定している場合は、保存先ごとにバックアップをしていただき、商談 DB 版のインストール後に取り込みをする必要があります。

データ管理

バックアップ

工事情報（管理画面データ、見積データ）
共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）
各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定福利、文字列、単位）
一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ、商談DB）

取り込み

工事情報（管理画面データ、見積データ）
共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）
各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定福利、文字列、単位）
一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ、商談DB）

閉じる

■ 工事情報のバックアップ

バックアップ

工事情報（管理画面データ、見積データ）

【保存元フォルダ】
D:\FcSystem\Data

保存先フォルダ選択
C:\Users\PC1981\Desktop\解体見積X\バックアップデータ

バックアップ開始

閉じる

保存元を複数設定されている場合は、「参照」から保存元のフォルダを指定してください。

保存先設定 工事情報（管理画面データ、見積データ、商談データ）

複数ライセンスでデータ共有を行う場合は、保存場所をサーバーに指定してください。

No.	保存先	保存先フォルダ
1	標準	D:\FcSystem\Data
2	ローカル	D:\解体見積(自社)\V北部地区
3	ローカル	D:\解体見積(自社)\V南部地区
4	ローカル	D:\解体見積(請負)\V未建設工業
5	ローカル	D:\解体見積(請負)\V愛甲不動産工業(株)
6	ローカル	D:\解体見積(請負)\V芦田建築(株)
7	未登録	
8	未登録	
9	未登録	
10	未登録	
11	未登録	

変更 クリア OK キャンセル

■ 共通マスタのバックアップ

バックアップ

共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）

【保存元フォルダ】
D:\FcSystem\Common

保存先フォルダ選択
C:\Users\PC1981\Desktop\解体見積EX\バックアップ

バックアップ開始

閉じる

別の保存先を設定している場合は、「参照」から保存元のフォルダを指定してください。

顧客・自社情報データ選択

共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）

標準のフォルダ D:\FcSystem\Common

その他のフォルダ C:\Users\PC1981\Documents\FcTemp

OK キャンセル

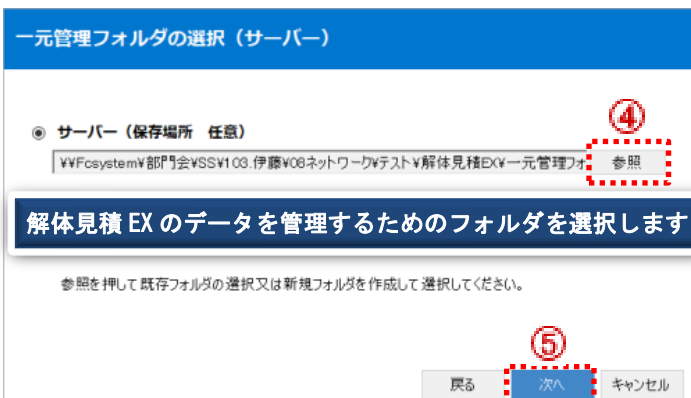
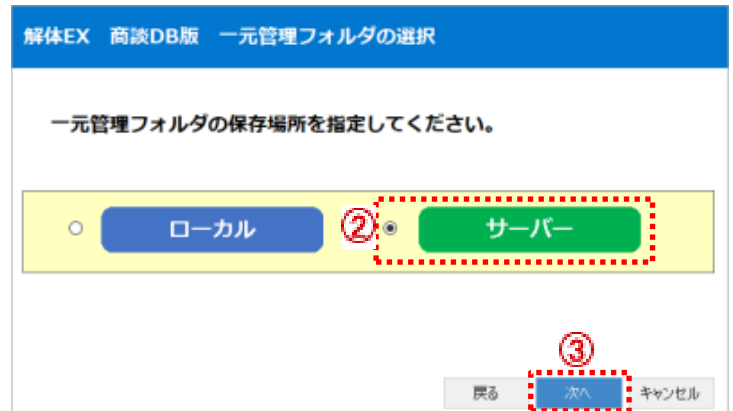
POINT: 保存先にはバックアップ用フォルダを作成しておいていただくと、管理しやすいかと思います。
複数保存元を設定されている場合、保存先ごとにバックアップ用のフォルダを作成してください。



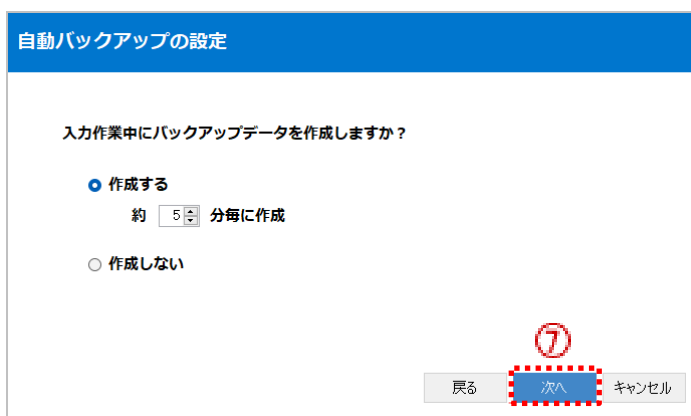
商談 DB 版 インストール①

解体見積 EX 商談 DB 版のインストールをします。

商談 DB 版をインストールする際に解体見積 EX のデータを一元管理するためのフォルダをサーバーに作成します。



POINT: 解体見積 EX のデータを一元管理するためのフォルダをサーバーに作成します。
マニュアルでは「一元管理フォルダ」という名称のフォルダを作成しています。



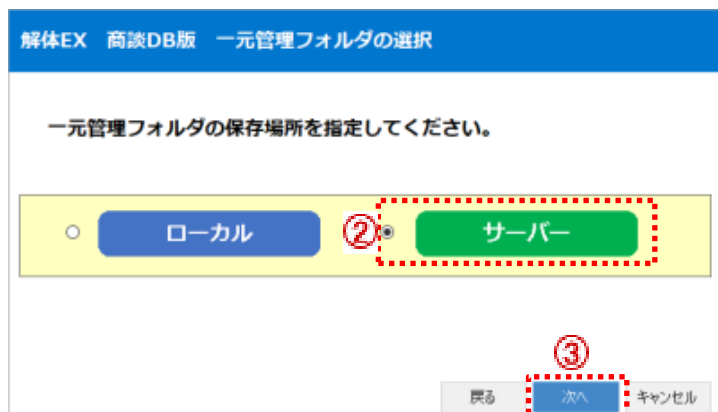
POINT: 入力作業中にバックアップデータを作成することで、予期せず解体見積 EX が終了してしまった場合などに作業途中からの復帰ができます。



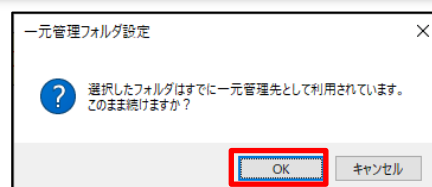
商談 DB 版 インストール② （2 台目以降のパソコンへのインストール）

2 台目以降のパソコンに解体見積 EX 商談 DB 版のインストールについて説明します。

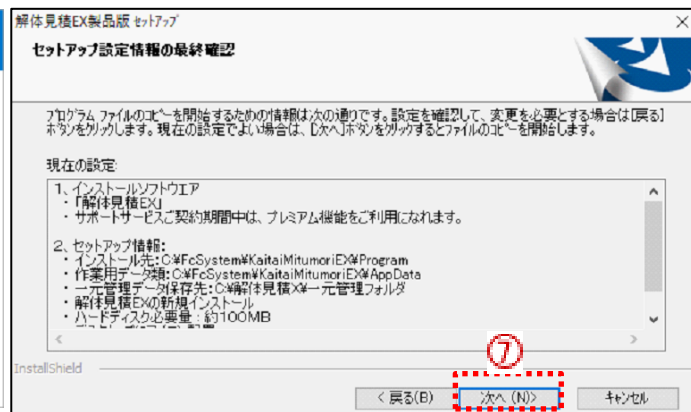
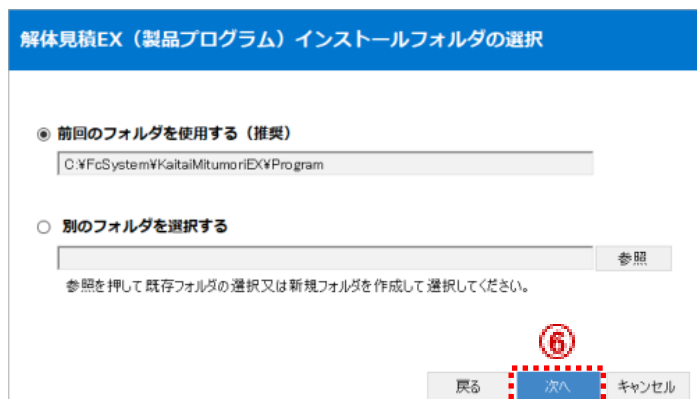
商談 DB 版をインストールする際にサーバーに作成している一元管理するためのフォルダを選択します。



サーバーに作成済みの共有利用する一元管理フォルダを選択します。
サーバーにある一元管理フォルダを選択した場合、確認のメッセージが出ます。



POINT:1 台目の PC に商談 DB 版をインストールする際にサーバー内に作成した一元管理フォルダを選択することで、複数の PC で見積データやマスターデータを共有することができます。



工事情報（見積書データ）の取込み

商談 DB 版をインストールする前に設定していた保存先の工事情報（見積書データ）は、自動的に一元管理フォルダに移行されます。
その他の保存先の工事情報（見積書データ）については、個別にバックアップデータを一元管理フォルダに取り込み必要があります。

データ管理

バックアップ

- 工事情報（管理画面データ、見積データ）
- 共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）
- 各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定福利、文字列、単位）
- 一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ、商談 DB）

取り込み

① 工事情報（管理画面データ、見積データ）

- 共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）
- 各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定福利、文字列、単位）
- 一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ、商談 DB）

閉じる

バックアップした工事情報（見積データ）をそれぞれ選択して取り込みます。

取り込み

工事情報（管理画面データ、見積データ）

【取り込み元フォルダ】

C:\Users¥SS-WORK001¥Desktop¥解体見積 EX¥バックアップ (20230...

参照

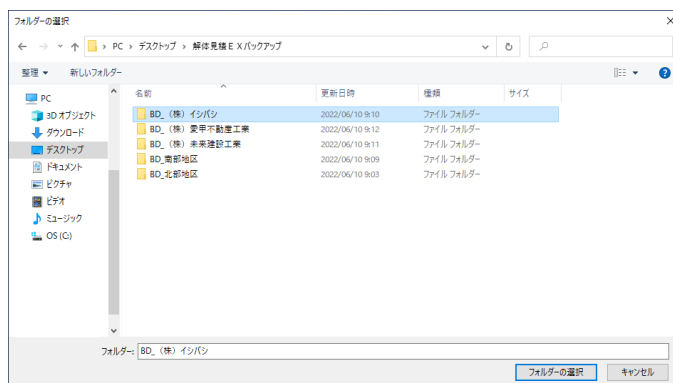
取り込み先（格納フォルダ）

¥¥Fsystem¥部門会¥SS¥103.伊藤¥08ネットワーク¥テスト¥解体見積E¥

参照

③ 取り込み開始

閉じる



見積データ（取り込み）

取り込み方法を選択して下さい。

④ 既存データを保持して追加取り込み

既存データを削除して上書き取り込み

OK キャンセル

工事情報（見積データ）取り込みの際は、「既存データを保持して追加取り込み」を選択してください。

共通マスタ（顧客マスタ）の取込み

商談 DB 版をインストールする前に設定していた保存先の共通マスタ（顧客マスタ）は、自動的に一元管理フォルダに移行されます。
その他の保存先の共通マスタ（顧客マスタ）については、個別にバックアップデータを一元管理フォルダに取り込む必要があります。

データ管理

バックアップ

工事情報（管理画面データ、見積データ）
共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）
各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定権利、文字列、単位）
一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ、商談 DB）

取り込み

工事情報（管理画面データ、見積データ）
① 共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）
各種マスタ（見積フォーム、印刷フォーム、印刷設定、法定権利、文字列、単位）
一元管理（工事情報、共通マスタ、各種マスタ、商談 DB）

閉じる

取り込み

共通マスタ（顧客マスタ、自社情報、自社営業担当、発注先担当者）

【取り込み元フォルダ】

C:\Users¥SS-WORK001\Desktop¥解体見積 EX¥バックアップ（202302） ② 参照

取り込み先（格納フォルダ）

¥¥Fsystem¥部門会¥SS¥103.伊藤¥08ネットワーク¥テスト¥解体見積E¥ 参照

③ 取り込み開始

閉じる

バックアップした共通マスタ（顧客マスタ）を選択して取り込みます。

フォルダの選択

← → ↑ ↓ PC > デスクトップ

整理 新しくフォルダー

名前	更新日時	種類	サイズ
解体見積 EX バックアップ（202302）	2022/06/10 9:12	ファイル・フォルダー	

フォルダー: 解体見積 EX バックアップ（202302）

フォルダーの選択 キャンセル

共通マスタ（取り込み）

取り込み方法を選択して下さい。

④ 既存データを保持して追加取り込み

既存データを削除して上書き取り込み

OK キャンセル

共通マスタ（顧客マスタ）取り込みの際は、「既存データを保持して追加取り込み」を選択してください。